

環境マネジメントシステム導入報告書

( 宛 先 ) 京 都 府 知 事	2016年 6月 21日
住所 (法人にあっては、主たる事務所の所在地) 京都府城陽市平川横道93	氏名 (法人にあっては、名称及び代表者の氏名) 株式会社 山岡製作所 代表取締役 山岡靖尚

環境マネジメントシステムの名称	ISO14001
適用範囲	株式会社山岡製作所 本社工場、宇治田原工場
導入年月日	1999年1月29日
認証番号	JQA-EM0322
基本方針	私たちは、自然との調和・地域社会との共生を考え、環境改善活動に取り組み、社会に貢献する。
環境に配慮した事業活動を自主的に進めていくための目標 (以下「目標」という。)	1. エネルギー及び資源コストの削減 1) 電力量：対象機器の消費電力を削減 個別設定10%以上削減 2) 省資源：対象品の消費量を削減 個別設定10%以上削減 3) 燃費：27年度平均実績以上 2. 廃棄物の削減 1) 廃棄量：①3R活動の展開② 廃棄部品・廃棄材料の削減 個別設定10%以上削減 3. 有益な環境側面の抽出・改善 1) 業務課題の改善 4. 設計品のコスト改善：装置・金型のVE金額200万円以上/年
目標を達成するための取組の内容	1-1) 電力量：1回/2～3ヶ月の省エネ部会開催で改善を推進 毎月活動と対策/部署 1-2) 省資源：毎月活動と対策/部署 1-3) 燃費：低燃費車の効率活用、低燃費車の計画的導入 2-1) 廃棄量：毎月活動と対策/部署 3-1) 有益な環境側面の抽出・改善 1テーマ/年/部署 4. 設計品のコスト改善：1回/2～3ヶ月の製品環境部会開催で改善を推進
目標を達成するための取組の進捗状況	1-1) 省電力：空調シーズン前の室外機熱交換器の高圧洗浄実施・一般エリア空調温度の適正化・工場エア漏れ調査と修理実施・集中稼働によるコンプレッサーの運転稼働時間短縮の継続・指定品種の成形機稼働時間低減・指定装置消費電力削減を実施中 1-2) 省資源：コピー用紙、梱包資材の削減を実施中 1-3) 省燃料：・スマートドライブ、車両整備 空気圧調整10%アップと不要積載物の撤去を継続・低燃費車効率的活用を継続・低燃費車の計画的導入 2-1) 省廃棄物：パレットや梱包材のリユース、リサイクル・継続的分別監視 3-1) 業務課題の改善：エコ製品の拡販、環境配慮型設計の実施、不良数の低減を実施中
目標を達成するための取組の成果及び当該成果に対する評価	計画に基づき改善しているが、受注及び生産量が伸びている為、消費するエネルギー、排出する廃棄物とも増加している。今年度は、1-2) 省資源、3. 有益な環境側面の抽出・改善の2つを新たな目標として掲げ、前年度までには目を向けていなかった側面の改善にも取り組む。
事業活動に係る法令の遵守の状況	関連法規の順守状況については、6ヶ月に1回確認を行っている。外部測定 (騒音、振動、水質) は2回/年実施しており、これまで違反及び行政当局からの指摘はなかった。
環境マネジメントシステムの評価及び見直しの内容	評価・見直しの必要性については、1年に1回はレビューしている。H27年度は現行の目標及び取り組み内容により一定の効果が得られたことから、H28年度も同一のシステムにより運用する。

注 認証番号の欄は、導入した環境マネジメントシステムについて第三者の認証を受けている場合にのみ記入してください。